

# 市の家計簿 — 20年度版 —

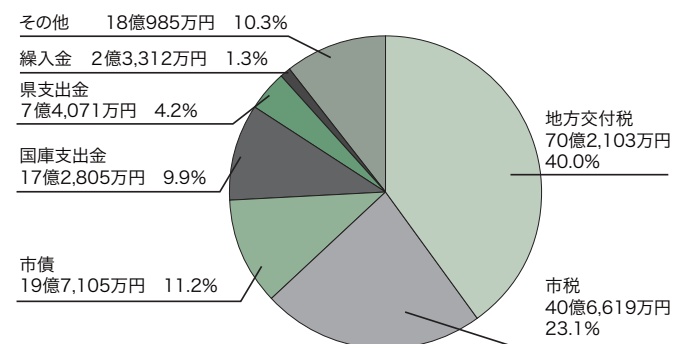
## 見込みは黒字

皆さんから納めていただいた税金や国からのお金で成り立っている市の家計。市は住みよいまちを目指して毎年家計をやり繰りしています。3月31日現在でまとめた平成20年度の市の家計は黒字になる見込み。今回はそのあらましをお知らせします。 ※金額は1万円未満を四捨五入

久慈市の家計簿 どうなっているんですかー？

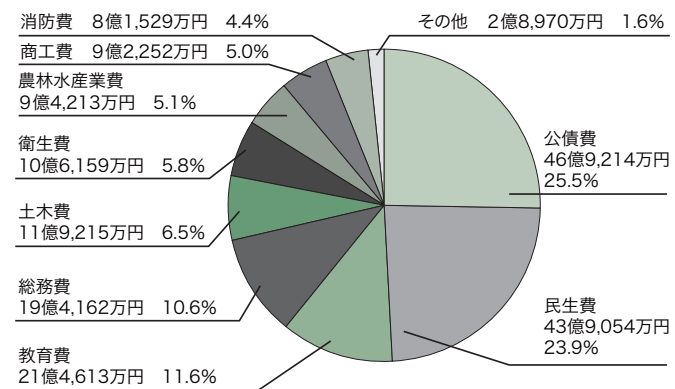


### 一般会計歳入【入ったお金】 最終 予算額 223億5,582万円



3月31日現在、収入済みのお金 175億7,000万円 (予算額に対する執行率78.6%)

### 一般会計歳出【使ったお金】 最終 予算額 223億5,582万円



3月31日現在、支払い済みのお金 183億9,379万円 (予算額に対する執行率82.3%)

### 特別会計 予算額 78億989万円

土地取得事業	収入額 2,442万円	支出額 2,442万円
国民健康保険	収入額 37億 837万円	支出額 38億6,124万円
国保診療施設	収入額 1億3,616万円	支出額 2億8,473万円
老人保健	収入額 2億7,055万円	支出額 2億9,293万円
後期高齢者医療	収入額 1億5,500万円	支出額 2億 916万円
介護サービス事業	収入額 9,146万円	支出額 9,925万円
魚市場事業	収入額 829万円	支出額 2,612万円
漁業集落排水事業	収入額 2,442万円	支出額 1億9,727万円
工業団地造成事業	収入額 1,854万円	支出額 1,854万円
公共下水道事業	収入額 8億2,402万円	支出額 16億7,561万円
合計	52億6,123万円 (執行率67.4%)	66億8,927万円 (執行率85.7%)

3月31日現在の収支状況

### 公営企業会計 78億989万円

水道事業	収益的収支	収入額 7億 476万円	支出額 6億9,254万円
	資本的収支	収入額 5億4,070万円	支出額 7億3,574万円

3月31日現在の収支状況

#### 市も家計をやり繰り中

市の家計の収入は、皆さんから納めていただいた税金や国から配分される地方交付税が中心です。事業を進めたくても収入が足りない場合は市債を発行して不足分を補います。市債とは市の借金のことで、毎年計画的に発行、返済をしています。道路等の工事や福祉、学校、農林漁業など市が行うすべての仕事は、収入がもとになっています。重点的に取り組まなければならぬ仕事にはお金を奮発し、節約できる仕事はお金を切り詰め、大切な収入を有効に使うように努めています。金額が大きく、お金の出し入れも複雑

ですが、皆さんのご家庭と同じように市も家計をやり繰りしているのです。

#### 家計には3つの種類が

市の家計には基本となる「一般会計」のほか、特定の事業や収入・支出を一般会計と区別して処理する「特別会計」、事業で得られる収入で経費をまかなう独立採算制を原則とした「公営企業会計」の3つの種類があります。これらはすべて4月から翌年3月までが一区切り。5月中に収入と支出の整理を行い、最終的な決算をまとめていきます。3月31日現在でまとめた平

#### 黒字見込みの一般会計

成20年度の財政状況は右の表のとおりです。予算に対する進み具合を表したものが執行率。それではその状況を会計別に見ていきましょう。

一般会計の最終予算額は223億5,582万円(前年度から繰り越した予算2億1,674万円を含む)です。前年度と比べると15億1,537万円増えています。

この最終予算額に対する執行率は収入が78.6%で、支出が82.3%。過去2年の最終的な執行率を平均すると、収入が96.8%であるのに対し、支出

は95.2%で収入の方が1.6%多くなっています。平成20年度も過去2年と同じような状況です。最終的には黒字決算となる見込みです。

次に特別会計を見てみましょう。市の特別会計は国民健康保険など10会計あります。合計の予算額78億9,899万円に対する執行率は収入が67.4%、支出は85.7%となっています。最後は公営企業会計。水道事業会計がこれにあたります。収益的収支(消費税を含む)は収入が7億4,766万円、支出は6億9,254万円となっています。決算は広報11月1日号でお知らせする予定です。皆さんから納めていただいた大切なお金を有効に。市は今年も家計をやり繰りして住みよいまちづくりを進めます。

### 1人当たりの行政サービス料は47万円

皆さんから納めていただいた市税の金額と市の予算額をもとに、市から皆さんに提供される1人当たりの行政サービス料を計算してみましょう。

3月31日現在の市の人口は3万8,569人。市税と予算を市民1人当たりで計算すると、納めていただいた市税が10万5,426円であるのに対して、行政サービス料は地方交付税などすべての収入と合わせて47万6,906円になります。



黒字かぁ～。久慈市も頑張ってやり繰りしているんだね。



### 用語の解説

右の表や本文中に出てくる難しい用語や分かりづらい用語の解説です。ご覧ください。

#### 【収入の関係】

- ▶地方交付税＝人口や環境などの違いで生まれる地方間の差を調整するために国から配分される税金です。国が徴収する所得税や法人税などがもとになっています
- ▶国庫支出金＝国と地方が協力して行う公共事業や社会保障、教育などの財源に充てるため、国が支出するお金です

#### 【支出の関係】

- ▶公債費＝市の借金返済などに使うお金です

- ▶民生費＝福祉や子育てを支援するために使うお金です
- ▶教育費＝学校や生涯学習、スポーツなどに使うお金です
- ▶総務費＝市役所の庁舎や財産の維持管理、戸籍管理、税金の徴収などに使うお金です
- ▶土木費＝道路や公園などの整備や補修に使うお金です
- ▶衛生費＝環境保全や健康増進のために使うお金です
- ▶農林水産業費＝農林水産業の振興などに使うお金です
- ▶商工費＝商工業や観光を促進するために使うお金です
- ▶消費費＝消防や災害対策などのために使うお金です